

作成年月日：2021年 6月 17日（Ver.1.0）

久留米大学では、「りんどう会」会員の御献体から取得された試料と情報等を使用して下記の研究を行っています。本研究で使用される試料・情報等は他機関への提供は行いません。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該試料・情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】 膝後十字靭帯脛骨付着部の組織学的検討

【試料・情報の対象者（研究対象者）】

りんどう会会員の御献体

研究対象者数：20名 西暦2017年-2021年に御登録頂いた御献体

【試料・情報等の項目】

試料：膝関節

情報等：年齢、性別

【研究目的】

膝後十字靭帯解剖学的付着部を組織学研究にて明らかにし、膝後十字靭帯再建術における至適骨孔位置を考察します。

【研究（利用）期間】

久留米大学倫理委員会承認後から西暦2026年3月まで

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません。

【問い合わせ先】

研究責任者（使用する試料・情報の管理責任者）：久留米大学医学部解剖学講座 山下明浩

問い合わせ担当者：久留米大学医学部解剖学講座 山下明浩

電話：0942-31-7540

E-mail: yamashita_akihiro@med.kurume-u.ac.jp